

金沢星稜大学の教員養成の理念

金沢星稜大学では、以下に掲げる理念や目標に向けて全学的な指導体制の下、「園児・児童・生徒の視点から指導と支援ができる実践的な教員」の養成に取り組んでいます。

- 園児・児童・生徒や教育が抱える諸問題を大人ではなくこどもの視点になって考え、園児・児童・生徒の側から問題を解決していくことのできる教員。
- 園児・児童・生徒を科学的に捉え、学んだ知識を再構成しながらこどもと接したり、触れ合ったりできる実践的能力を備えた教員。
- 園児・児童・生徒とのかかわりだけではなく、周囲の人間とも円滑にかかわっていくことのできるコミュニケーション能力を備えた教員。
- 教育に対する専門的な知識と理解、園児・児童・生徒に対する深い愛情を持つとともに、教育者としての使命感を備えた教員。

○経済学部における教員養成の理念

- ・経済学科 取得可能な免許状 高等学校教諭一種免許状（公民）
中学校教諭一種免許状（社会）

経済学科では、経済学の学習を通じて、専門知識、課題発見力、分析解決力、行動力を身に付け、地域社会にそれらの能力を発揮できる人材育成を目指しています。そのための観点は次の3つです。1.「現代の経済社会の諸問題を理解し、分析するのに必要な専門知識」、2.「これらの諸問題に対峙するための課題発見力、課題を分析し経穴方法を導き出す分析解決力、課題解決のための具体的な行動を起こす行動力」、3.「深い教養と高い倫理性を兼ね備えコミュニケーション力」 これらの3つの資質を有する教員の養成を目指しています。

- ・経営学科 取得可能な免許状 高等学校教諭一種免許状（商業）

経営学科では、社会の現場で役立つ知識と技能を身につけ、社会に誠実に対処できる人間性を備えた人材の育成を目指しています。そのための観点は4つです。1.「常に高い倫理性、責任感、社会への貢献の意識」2.「経営に関する専門的なスキル」3.「自ら問題を発見、分析・解決する能力」4.「様々な人々とともに仕事を進める中で、リーダーシップを発揮できる力」になります。特に「商業」の教員は経営に関する専門的な知識やスキルが必要であり、これらを教育現場の実践に活かすことができる創造性豊かな商業科教員の養成を目指しています。

○人間科学部における教員養成の理念

- ・スポーツ学科

取得可能な教員免許状：高等学校教諭一種免許状（保健体育）
中学校教諭一種免許状（保健体育）

特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者、肢体不自由者、病弱者）

スポーツ学科では、高い人間性や社会性を持ち、スポーツの振興及び発展に誠実にかかわることのできる人間を育てるため「スポーツスペシャリスト」として資質を備えることが求められています。これらの資質とは、「生涯にわたって心身の健康を保持増進する事意識を持ち、スポーツを楽しむことができる力」、「競技スポーツ、学校体育、地域スポーツ、アダプトスポーツなどの様々な領域においてスポーツの経験、技能及び高度な専門知識を生かすことのできる力」「体育、スポーツ施設の管理などのスポーツマネジメントに参画できる力」です。これらの資質を持ち、教員免許の資格を取得し、学校の教育現場の指導で生かすことができる中高保健体育科教員及び特別支援学校の教員の養成を目指しています。

・こども学科

取得可能な免許状：保育士資格・幼稚園教諭一種免許状・小学校教諭一種免許状

こども学科では、保育や教育を取り巻く現代の諸課題に真摯に向き合い、こどもの成長・発達過程で生じる様々な事象に専門的な知見をもって対応できる「こどもスペシャリスト」としての資質を備えていることが求められています。これらの資質とは次の3つです。

1. 「こどもの成長・発達とその課題について実践的な知識を習得し、常にこどもの立場で考える教育者として必要な保育学及び教育諸課題の専門的な知識を取得している」 2. 「広く豊かな発想力を持ち、グローバルな視点で物事を見通し、よりよく改善していく能力を有しているとともに、現場において他者と適切なコミュニケーションを図りながら協働して企画、実践、評価、改善に取り組むことができる」 3. 「こどもに対して深い愛情注ぎ、共感してその成長・発達を支援しながら、常に学び続ける姿勢を持ち自ら率先垂範して誠実に仕事に取り組むことができる」

これらの資質を備えた保育士および幼稚園教員および小学校教員の養成を目指しています。

○人文学部における教員養成の理念

国際文化学科：取得可能な免許状 高等学校教諭一種免許状（英語）

中学校教諭一種免許状（英語）

・国際文化学科における教員養成の理念

本学科は、21世紀のグローバルな状況を臨み、主要な世界共通語である英語を学び地域の生活文化を拠点にアジアを含む世界各地の人々のくらしと文化を理解して、地域社会に役立つ人材を育成することを目指しています。そのために必要な力として5つの力の取得を目指す。1. 「世界の人々と対話し、世界に向けて地域の文化を発信する英語コミュニケーション力」 2. 「自国を含む世界各地の文化に触れて、異なる生活様式や価値観を理解する力」 3. 「多様な科目を学んで、時代を拓く、新たな発想を展開できる創造力」 4. 「困難な問題に直面しても、論理的に考え、解決に向けて相手と粘り強く交渉し、課題を解決する

力」 5. 「学んだ知識と技能を生かし、積極的に地域社会の発展に貢献する力」

これらの力の習得のために本学科では全員に海外留学の機会を提供することで、異文化体験経験を持ち、実践的な英語コミュニケーション力を身につけた中学校および高校の英語教員の養成を目指しています。